

□要請番号 (JL32725B09)**募集終了**

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ペルー	G101 青少年活動		個別	交替 2代目	2年	・2026/2・2026/3・ 2027/1

【配属機関概要】**1) 受入省庁名（日本語）**

文化省

2) 配属機関名（日本語）

“フリオ・セサル・テジヨ”パラカス博物館

3) 任地（イカ州ピスコ郡パラカス町）JICA事務所の所在地（リマ市サンイシドロ区）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約4.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

博物館は、イスラム研究者のプロジェクトとして1964年に開館し、パラカス湾の発掘品を一般公開したことに始まる。陶器、織物、ミイラ等、ナスカ地区とパラカス湾で出土したプレイスパニコ以前の約120の文化財を収蔵しており、9つの展示室では常設展・企画展を実施している。2012年に著名建築家により建物が再建され、景観に考慮した建築物として注目されている。また、博物館はパラカス国立自然保護区にあることから観光客も多く、小規模ながら年間約1万5千人の来館者がある。文化省からイカ州全体の博物館や遺跡等、文化遺産の保全管理に年間約120万米ドルの予算が割り当てられているが、配属先自体は個別予算を有していない。

【要請概要】**1) 要請理由・背景**

配属先では、パラカス文化の理解を深め普及する教育プログラムを確立し、国内外の観光客及び地域住民に提供したいとしているが、博物館は少数スタッフで運営されているため、特に教育プログラムを実施する担当者を確保できず、スタッフ全員で取り組んでいる現状である。そのような背景の中、青少年への教育プログラムの実施強化のために初代隊員（青少年活動）が派遣され、その専門性を生かしてアートを用いた教育プログラムや戦略的な広報活動の取り組み、作品展を実施（2025年10月至）。配属先は同隊員の活動に満足しており、継続的に地域住民、特に児童生徒や観光客を対象としたワークショップ等の教育プログラムの支援を求めていたために、後任要請がなされた。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先職員と共に、以下の活動を行う。

- 博物館や収蔵コレクション、パラカス文明等に関するワークショップなどの教育プログラムの企画・実施
- 小学校などの訪問授業の企画・実施
- SNSなどを活用した広報活動の補助
- その他、博物館の知名度を上げ、来館者を増やすために必要な活動

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務スペース(事務用品、PC、プリンター等)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先職員

コーディネーター（30歳代女性・考古学者）、考古学者（30歳代女性）、チケット販売スタッフ、館内管理スタッフ、清掃スタッフ、警備員

活動対象者
地域住民(主に学生)、国内外観光客

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等] : ()

[学歴] : () 備考 :

[性別] : () 備考 :

[経験] : () 備考 :

[汎用経験] :

- ・観光開発・観光マーケティングの知識・経験
- ・青少年を対象とした活動経験（2年以上）

[参考情報] :

- ・特記事項参照

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候] : (砂漠気候) 気温 : (8~30°C位)

[電気] : (安定)

[通信] : (インターネット可 電話可)

[水源] : (安定)

【特記事項】

住居は原則ホームステイとなります。

・図画工作含む美術全般、楽器演奏等の専門性があることが望ましい。・配属先は広く開かれた博物館を目指す取組にも意欲的であり、障害者教育の経験等、インクルーシブな視点・発想があればなおよい。

【類似職種】

- ・学芸員
- ・文化財保護

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。